◆ 子育てに関する相談窓口
◆ こども相談窓口（お子さんからの相談をお受けします）

戸塚区役所こども家庭相談・LINE 相談
電話相談・療育相談

子育てのこと、学校のことなど困ったことや悩んでいることを相談できる場所があります。
ひとりで悩まず、まずは相談してみませんか。

相談機関	相談内容（困っていること・心配なことなど）	電話番号	受付時間
戸塚区役所 こども家庭相談	妊娠期、乳幼児期から学齢期まで、子育ての相談ができます。保健師・助産師・ソーシャルワーカーが電話や面談で心配や不安を一緒に考えます。	045-866-8472	月～金　8:45～17:00 ※祝日、年末年始を除く
よこはま子ども・若者 相談室 （LINE相談）	ひきこもり・不登校、友人や家族に関すること、ヤングケアラーに関することなど様々な悩みごとをLINEで相談できます。		毎日　14:00～21:00
【電話児童相談室】 横浜市児童相談所	子どもの養育・非行・障害・不登校・性格や行動の問題等に関する電話での相談を専門の相談員がお受けします。	045-260-4152	月～土　9:00～17:30 （土曜日は16:30） ※祝日、休日、年末年始等を除く
戸塚地域療育センター	0歳から小学校期までのお子さんで、発達に心配がある場合など、専門職が相談をお受けします。	045-825-1181	月～金　8:45～17:15
教育総合相談センター 【24時間子どもSOS ダイアル】	いじめや困ったこと、悩みなどについて、相談員（元教員、臨床心理士）が一緒に考えます。	0120-078310 ※フリーダイヤル	365日　24時間
かながわ子ども家庭 110番相談LINE	親子関係や家族の悩み、子育ての不安、児童虐待などについて、LINEで相談できます。		月～土　9:00～21:00 ※年末年始を除く

一覧の相談場所以外にも横浜市では相談窓口を設置しています。　教育総合相談センター　で検索

2024年度 下期行事

10月5日（土）
■青少年防災対応力強化研修
（横浜市消防訓練センター）
区内中高生の防災対応力強化を目的に、心肺蘇生等を実習

11月3日（日・祝）
■第48回戸塚ふれあい区民まつり
（東戸塚小学校ほか）
模擬店などを出店

11月10日（日）
■神奈川県青少年指導員大会
（相模原市）

12月8日（日）～12月13日（金）
■12/8 児童文化作品展　～子どもたちが作った作品を紹介展示～
（戸塚区総合庁舎3階　多目的スペース大）
■12/9～13 児童文化作品展及び青少年指導員活動紹介パネル展
（戸塚区総合庁舎3階 区民広間）

3月9日（日）
■横浜市青少年指導員大会
（関内ホール）

3月30日（日）
■スポーツフェスタ
（戸塚スポーツセンター）
スポーツ推進委員と青少年指導員との合同研修会

2025年度 上期行事予定

5月
■チャレンジフェスティバル
（戸塚スポーツセンター）
20種目の競技にチャレンジ！出るか新記録!!

6月
■戸塚区青少年指導員全体研修
■戸塚区青少年指導員新人研修
（戸塚区役所）

7月
■全市一斉統一行動パトロール
青少年指導員が繁華街、公園などを中心に巡回夜間パトロールを実施

7～8月
■社会環境実態調査
インターネットカフェ・まんが喫茶、古書店、ゲームソフト取扱店などの店舗調査

実施内容については変更する場合があります。

編集発行　● 戸塚区青少年指導員協議会広報部　／　印　刷　● ㈱佐藤印刷所　☎ 045-231-2434

お問合せ・ご意見は　戸塚区地域振興課　☎ 045-866-8415　to-chishin@city.yokohama.jp

集まれ！戸塚区青少年指導員（青指）だより　さくらっこ！

とつか

横浜市青指のシンボルマーク

戸塚区青少年指導員協議会は　戸塚区青指　検索

第76号
2024年9月18日

目次

P. 1…子育てにおける良い・悪いの判断基準（モノサシ）／ P. 2・3…親子でお出かけスポット第１弾
P. 4…子育てに関する相談窓口・こども相談窓口／ 2024年度 下期行事・2025年度 上期行事予定

子育てにおける良い・悪いの判断基準（モノサシ）

子育てワンポイント！ No.28

「おとなしくさせるためについYouTubeを見せています」「お小遣いやお年玉はいくらが良いのでしょう」「子どもが学校に行きたくないと言っています」「ゲームを止めさせたいけど言うことを聞きません」「推しに夢中で勉強が手に付きません」「プチ整形をしたいと言い出しました」「何でも言うことをきくので逆に心配です」。親としてはどうすれば良いのでしょう。多様性も大切にされる昨今、何が良くて何が悪いのか、保護者としても判断に苦しむ場面が多いのではないでしょうか。

テレビ、ラジオやSNSのメディアを通して毎日いろいろな情報が流れています。

SNSなどで問いかければ様々な答えが返ってきます。「私ならこうする」「私はこうした」「これだけはしてはいけない」など。「そうすれば良いんだ」「やっぱりそうか」と目先の回答に飛び付いて良いものなのでしょうか。多くの意見を参考にするのは良いことです。しかし、自分の子どもにとって何が良くて何が悪いのか、その判断基準をしっかりと持って決めることが大切です。ではその判断基準とは。

「生きていくということにプラスとなるものは良い、そうでないものは悪い」です。

ちょっと強引な定義かも知れませんが、大人も迷う今だからこそ必要な判断基準と考えてください。

そしてその良い・悪いの判断には子育ての目的が明確になっていなければなりません。再確認しましょう。

子育ての目的は、子どもの「自立」です。

自分で、朝起きて、着替えて、ご飯を食べて、トイレに行ってという身体的自立。物事に興味を持ち、挑戦し、成果を得て自信を持ち、自分らしさを持つという精神的自立。したい・できる仕事を選択決定して、継続的にお金を得るという経済的自立。

これらが「自立の三本柱」です。

そして、自分で自分を律しコントロールする力、「自律」も必要です。

子育ての目的は子どもの「自立」と「自律」、二つの「じりつ」です。

つまり自分の子どもにとっての「自立」と「自律」のためにプラスとなるものは良い、そうでないものは悪いということです。子どもが可哀そう、子どもに嫌われたくないなど、その場の気持ちに引きずられることなく、これらを判断基準のモノサシにして前述の『親としてはどうすれば良いのでしょう』を考えてみてください。

例えば「子どもが学校に行きたくないと言っています」の状況においては、何年生なのか、何人兄弟なのか、親への甘え不足はないか、食欲不振や睡眠不足はないか、成績や遊び方に変化はないか、塾には行っているのか、学校に行く意味を親子で一緒に考えたことはあるか‥などを踏まえた上で、行かせた方が良いのか、休ませた方が良いのかを考えてみましょう。

子どもの年齢によって、また家庭によって、正しい接し方は違っていて当然です。小学校まではこのルールとか、他の家庭とは違っても我が家はこのルールなどの取り決めを作ることが大切です。年齢によっては親からの一方的なルール宣言になることもあるでしょう。しかし、基本的には「こういう理由でこう決める」と説明し子どもに納得させることが大切です。くどいようですが、その理由は「自立」と「自律」がベースになっていることが重要です。

私たち大人にとっても良い事と悪い事の判断が分からなくなる時があります。

国や民族間の紛争など、一方にとって生きるということが、もう一方にとっては生きることを阻害することもあるからです。個人のわがままが他の皆に迷惑を及ぼすなど、個人にとっての良い事が集団においての良い事を阻害する場合もあります。それぞれどこに立場を置くかによって判断が変わってきます。

親としては「子育てにおける良い・悪いの判断基準」を一つのモノサシにして、親という漢字の通り「木の上に立って」という立ち位置から、自分の子どもの「自立」と「自律」を「見守る」という姿勢を貫きましょう。

※ これまでの子育てワンポイントは右のところから読むことができます。　戸塚区　青指だより　検索
https://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/kurashi/kosodate_kyoiku/ikusei/seishi/seishidayori2.html

名瀬・上矢部市民の森

森の中の散策路で里山の景観を満喫

所在地　戸塚区上矢部町・名瀬町

2022年3月、名瀬町と上矢部町にまたがる約15haの丘陵にオープンした、戸塚区で5つ目となる市民の森です。コナラなどの落葉広葉樹からなる雑木林の中に散策路と広場が整備されています。一帯は名瀬の九十九谷戸と呼ばれる緩やかな谷が多い地形で、森の周囲には畑や水田、竹林が広がり、里山の景観を楽しめます。

入口は名瀬町側に4つ、上矢部町側に2つ。すべての道を歩いても1時間かかりません。運がよければオナガなどの野鳥やリスにも出会えるかも。

突然ひらける頂上広場

季節ごとに景色が変わるまさに森の中

上矢部町側のバンショウヤト入口

名瀬町側の北入口

運が良ければ野鳥やリスに会えるかも

親子でお出かけスポット第1弾！

名瀬・上矢部市民の森

東俣野中央公園

イギリス民話「ジャックと豆の木」をテーマとした公園で、ゆっくり過ごす

所在地　戸塚区東俣野町 864

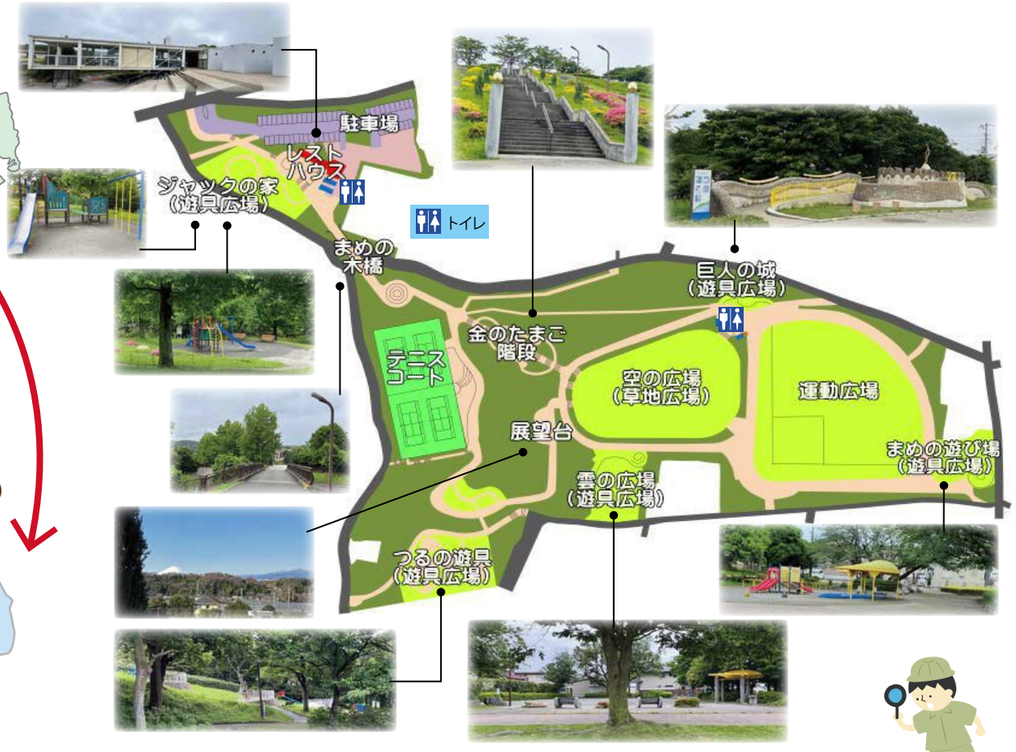
『ジャックは牝牛を売りに市場へ出かけるが、途中で魔法の豆と交換する。このことを母親に怒られ、豆を捨てるが、翌日に巨大な木に成長していた。

ジャックは豆の木を登り、雲の上にある巨大な城にたどり着くが、そこは人喰い巨人の城だった。

この巨人から、金貨、金のたまごを産むめんどりや魔法のハープなどを盗む。しかし、巨人に見つかり、ジャックは豆の木を伝って逃げる。急いで地上に戻ったジャックは豆の木を斧で切り、追って来た巨人は、木から落ち死んでしまう。

こうしてジャックは、人喰い巨人を退治し、母親といつまでも幸せに暮らしました。』

こんな物語にちなんだ「空の広場」「巨人の城」「金のたまご階段」などがあり、物語を想像しながらのんびり過ごしたり、また展望台では晴れた日には富士山も眺められます。公園には、テニスコートや運動広場（野球、サッカーなど）もあります。



親子で歴史散策 柏尾地区

BC2500（縄文中期） ▶ 1202年建立 ▶ 1335年建立 ▶ 1335年 ▶ 1670年建立 ▶ 1887年生産開始 ▶ 2024年

❶ そとごう遺跡

昭和40年代に発見され、南北95m、東西65mの環濠集落で長方形でした。縄文中期の土器も出土しています。現在は、宅地造成されて家が立ち並び、昔の面影は有りません。

▲上柏尾町527付近一帯

❷ 御嶽神社

建仁2(1202)年に日本武尊（やまとたけるのみこと）の御功績を追慕して創建されたと伝えられる。

初めは石造りの祠であったが文化年間(1804～16)に、有志が現在地に御社殿を再建し上柏尾の鎮守として鎮座している。

▲上柏尾町249

❸ 王子神社

後醍醐天皇第一皇子護良親王を御祭神と奉斎する神社です。

▲柏尾町939

❹ 首洗井戸

護良親王の御首を側近が当柏尾の地まで運び、井戸で洗い清め現在の王子神社本殿の地に葬ったといわれています。御首を洗い清めた井戸は四本の杭で囲み、以後四ツ杭首洗い井戸といわれ現存しています。

▲柏尾町1042-16

❺ 柏尾追分不動尊

大山には、大山阿夫利神社と追分不動尊が 祀られており、江戸時代から広く関東一円の人々に信仰されていました。旧東海道から大山街道への入口が柏尾町であり、大山詣での参拝者の安全と無事を祈願するため現在の追分不動尊が建立されました。

▲柏尾町486

❻ 鎌倉ハム（鎌倉ハム倉庫）

本格的なハム生産は国内初で明治20(1887)年でした。その後、品質の向上に努め、明治31(1898)年帝国海軍に遠洋航海用貯蔵食料品として試され良好な評価を得ました。また、明治35(1902)年には、米国セントルイス万国大博覧会に出品し、銀賞を受賞しました。

▲柏尾町185

❼ 不動坂歩道橋

地域要望から10年の歳月がなかれ完成しました。

▲昭和37年頃の不動坂